



2021年3月新刊

教育現場と研究者のための著作権ガイド

A5判
二四二〇円

上野達弘編 教材づくり、オンライン授業配信、行事や入試、論稿の作成：教職員と研究者があらゆる場面で悩まされる著作権の問題を、111のQに分け簡潔に解説。適切な対応と考え方が一目で分かり、応用も利く。法の専門家が徹底的に実務に即して回答した最新・信頼の必携書。



発達障害・知的障害のための合理的配慮ハンドブック

A5判 二八六〇円

土橋圭子・渡辺慶一郎編 障害者差別解消法により、障害者に対する「合理的配慮」の提供が、特に学校や職場、医療機関や福祉施設において求められる。判断が難しい発達障害・知的障害の事例に焦点を当て、法律的視点、医療・心理的視点、教育的視点から解説。



教育政策・行政の考え方

〔有斐閣ストウディア〕
一三三〇円

村上祐介・橋野晶寛著 理論的な概念や政策選択の対立軸を章構成のベースにした新しい教育行政学の教科書。政策選択がもたらす帰結に関しての実証研究も積極的に紹介する。

問いからはじめる教育史

〔有斐閣ストウディア〕
二四二〇円

岩下 誠・三時眞貴子・倉石一郎・姉川雄大著 誰もが経験する教育、その歴史をひもとくことで見えてくるものとは。実証研究の成果も盛り込んで、学問としての教育史の面白さを説く。

教育学をつかむ改訂版

〔テキストブックス「つかむ」〕
二四二〇円

木村 元・小玉重夫・船橋一男著 ユニット(平均8頁)単位でミニマムエッセンスを学習できる教育学入門(教職科目にも対応)。学習指導要領改訂、コアカリキュラム、教員養成改革、大学入試改革、アクティブラーニングなど教育をめぐる動向をふまえた。